



「ちがいをちからに変える街」を体現したい！

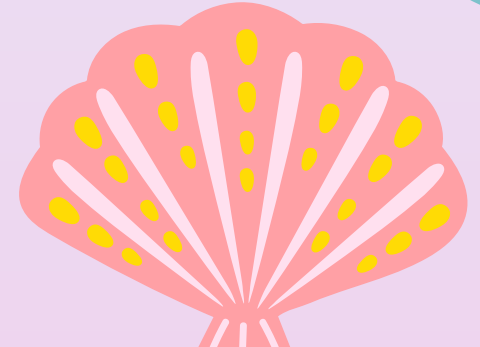
★ 少数を大切にする夢の取り組み

By NPO法人フリースクールまいまい
みんなのリビング” いるか家”



いるか家とは

2002年設立のNPO法人フリースクールまいまいが、2023年から渋谷区幡ヶ谷に居を構え展開する「みんなの居場所」
子どもの社会活動や、養育者のための講座や癒しサロン、知らなかった世界を知り、尊重しあえる世界にするためのイベント企画などを実践しています。





今プロジェクトについて

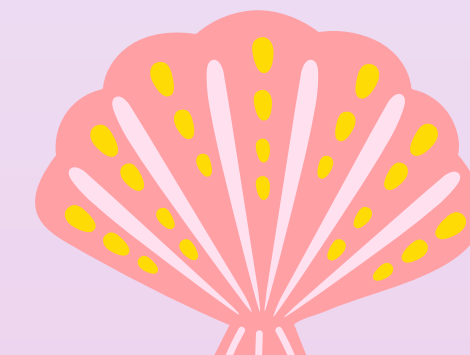
少数と考えられる事案は私たちの周りにゴロゴロとあります。世の中は違う人の集合体ですから、その中には多数もあれば少数な人もいます。ただそれだけです。なのに、少数であることは理解されにくく差別の機会を作る場合があります。あるいは、渋谷は特に多国籍化が進み、外国籍の方の存在は当たり前と認識されているが故に差別意識は生まれにくいものの、当事者としては困っていることが認識されづらい、という事もあります。知らず知らずのうちに多数の側にいる人はそれが「普通」と思い少数を異物として見てしまう。それが少数を苦しめるという世界はもう本気で変えていきたいと思えます！「多様性」「共生」などと標語だけでこの感覚を醸成することから脱却し、具体的な行動を起こすきっかけ作りとなる活動モデルをご提案いたします。

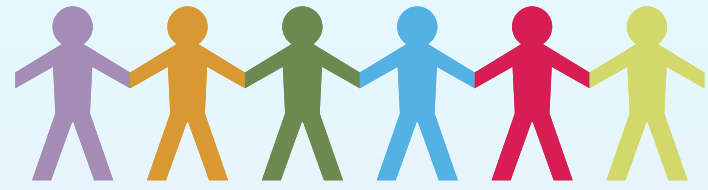


そこで！

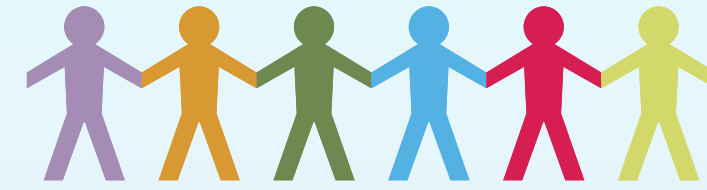
- ①「ダブルっ子あつまれ！」
- ②「デコボコを語ろう会」
- ③「家族のかたち・いろいろ」
- ④「繊細？過敏？感じ方の違いってなに？」
- ⑤「少数だと感じていることを語る会」

このような多種の当事者研究会を立ち上げます。

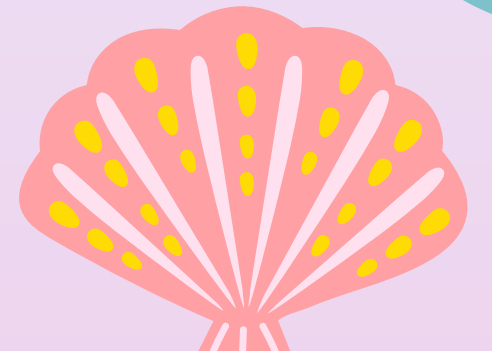




実行計画



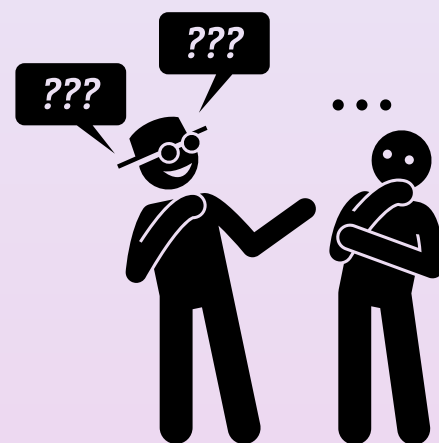
- ①募集：チラシ作成、WEB周知、社協や公共施設にご協力を仰ぎ、広報に掲載等
- ②内容：まずこちらからいくつかの題目を提案することで、その状況に合致する自認がある方と、そのことについての理解を深めたい方が集って対話を実施する。対話は座談会形式でファシリテータが安全な場を作り、参加者が傷付くことの無いよう十分に配慮をする。題目の一つには「少数だと思ふこと」を入れ、地域のマイノリティのニーズを拾う。少数で話すことの安全感を保つことも意識する。
- ③場所：いるか家および公共施設（題目の質により選択）
- ④今後に繋げる：座談会の中で得られた成果や今後の課題をWEBで公表し、引き続き人々の理解が深まるための活動を模索出来るよう、会の継続を図る。会で話をした人が理解を得あうための発信をしたい場合、発信することの応援をしていく。
- ⑤目指すゴール：多様な人を知り合い、尊重し合い、有事には互助の力が働く安心安全な街づくりに貢献する。



発災です！

あなたはその時どう動きますか？

- ①白状をついた人が道に出ようとしている！
- ②自分の頭を叩いてわー！と声をあげている子どもがいる！
- ③車いすの方が佇んでいる！
- ④血を流して動けない人がいる！
- ⑤避難所の案内ボード前で困り顔の人がいる！
- ⑥避難指示が聞こえていない様子の人がいる！
- ⑦幼子を両腕に抱えて荷物もある人がいる！



一度、一緒に考えてみませんか？

ご協力をお願い

この企画の実践のために、ファシリテータになる方や「我こそは」と発言意欲を持ってくださる方の存在が必要です。ぜひこのアイデアにご協力いただける方はご連絡をください。様々な人がそれぞれの得意を活かして協力し合える街づくりの仲間になってくださる方をお待ちしています！

THANK
YOU

